

専門家の「何をする仕事?」「何の専門家なの?」と質問を受ける事がよくあります。そして作業療法士自身もその壁に必ずぶつかると言われています。私も未だに悩む事が多いでですが、一つ言葉にすれば、「その人の人生をより希望を持って過ごせるためのお手伝い」ではあります。それぞれ、興味のある事も好きな事も、苦手な物も大切な物も異なります。Aさんが必要な物は、Bさんはそう必要ではないこともあります。そしてま

た、「何をする仕事?」「何の専門家なの?」と質問を受ける事がよくあります。そして作業療法士自身もその壁に必ずぶつかると言われています。私は身体領域でOTとしての仕事をしていましたが、精神科の訪問看護の世界に足を踏み入れて早一年が経とうとしています。まだまだ私に何が出来るのか迷つたり、身体領域でのこれまでの考え方を変える必要があつたりと、日々勉強させていただいています。

ハントン通信は作業療法士の中務友美子が担当させていただきます。

### 一人一人の強みを見つける



けたら、と思っています。  
どうぞ今後とも色々とご指導よろしくお願ひいたします。

専門家の「何をする仕事?」「何の専門家なの?」と質問を受ける事がよくあります。そして作業療法士自身もその壁に必ずぶつかると言われています。私も未だに悩む事が多いでですが、一つ言葉にすれば、「その人の人生をより希望を持つて過ごせるためのお手伝い」ではあります。

——誰かの強みは誰かの弱さをカバーする事になり、誰かの苦手は誰かの得意でカバーする——

その人自身が一番見えていない、という事も多いのではないでしょうか。簡単に出来てしまふから、それが他の人から見て難しかったり、なかなか出来ない事だと気付けないかもしれません。

そんな、「その人の強み・良い所探し

が得意」などが、作業療法士ではないかと思いません。

毎年開催される「精神科訪問看護情報交換会」で、訪問看護の質について話し合いました。全国から精神科訪問看護に取り組んでいる看護師・作業療法士などが約240名集まり、情報交換が盛んに行われました。

### 名言でした



その中で名言を聞くことができましたのでご紹介します。「自分は精神疾患に罹ることがない」と考えている人が線引きを決める「うまくいかない」という言葉です。利用者さんに何かを伝える時に、自分が病者になることはないと思っていては、伝わ

り方もおかしくなってしまいます。もう一つ。「訪問看護は、専門性よりも人間性。」丁度ハントン4コマ漫画で専門性について描いていますがまさに名言です。

本質をつかんでいる人でないと、言えることではありませんね。今年も参加して良かったです。



吹田地域精神医療学習会 since1990

### お知らせ

公開学習会のご案内

②

シングルマザーのリアルとサポート  
～シンママ大阪応援団4年間で分かったこと～

講 師：寺内 順子 さん  
時：令和元年 9月7日(土)  
14:00 ~ 16:30  
場 所：内本町コミュニティセンター  
参 加 費：一人 1000円(資料代)  
定 員：60名  
※申し込みが60名を超えた場合は机なしになります。  
申し込みはハントンホームページに。

①